



今までの退職金制度

■退職一時金制度

- 中途退職者が対象

■適格退職年金制度

- 定年退職者が対象

■給付額の決定方法

- 最終給与 × 勤続年数・退職事由別支給係数
- 年金は5.5%の利率で15年保証の終身年金(退職後即時支給)

新制度の狙い

■社員の自主的なキャリア開発の支援

- 資産形成に社員一人ひとりの判断に基づく部分を設定
- 年金資産の企業間の持ち運びを実現:ポータビリティ

■勤続重視型から成果主義を支える制度へ

- 年代にかかわらず、高い貢献に基づく高い給与を退職金に直接反映

■経済環境に応じた合理的な給付の実現

- 市場金利に連動した給付
- 下限・上限の設定による安定性の確保

確定拠出年金の仕組み

- 会社からの拠出は全社員一律に毎月18,000円
- 商品メニューは計21種類
 - ✓定期預金（元本確保型商品）6種類
 - ✓保険（元本確保型商品）8種類
 - ✓投資信託（元本が確保されていない商品）7種類
- 拠出金を「現金受け取り」とすることも可
 - ✓賞与支給時にまとめて支給、課税対象
 - ✓対象者の約8割が運用を選択
- 教育はWebによるe-learning中心
 - ✓社員の自主的なキャリア開発
 - ✓e-learningにNegativeではない環境（通常の教育もe-learning中心）

要望事項

■さらなる規制の緩和

- ✓社員によるマッチング
- ✓拠出率の変更 (DC+CB)
- ✓引き出しのタイミング
- ✓特別法人税